

令和5年度 事業計画

施設名 特別養護老人ホーム晴山苑

所在地 千葉市花見川区花島町149-1

| 所 管 事 業 | | 定員 | 休業日 |
|---------|--------|------|-------------------|
| 事 業 名 | 入所事業 | 100名 | 無 |
| | 短期入所事業 | 20名 | 無 |
| | 通所事業 | 30名 | 水・日曜日 |
| | 訪問介護事業 | － | 日曜日（サービス提供日：365日） |
| | 居宅支援事業 | － | 日曜日 |

1 本年度の基本方針

- 利用率の向上、業務の効率化、経費の削減等により、事業活動収支比率の向上を図り、経営基盤を強化します。
- 資格取得や研修等への積極的参加等により職員の資質向上を図り、質の高い介護サービスを提供します。
- 新型コロナウイルス等の感染防止対策を徹底し安定的な事業運営に努めます。

2 職員体制

| 事業所 | 職 種 | 常 勤 | 非 常 勤 |
|-------------------------|------------------|-------------|-----------|
| 管 理 者 | 施設長 | 1名 | |
| | 副施設長 | 1名 | |
| 特別養護老人ホーム (短期入所事業含む) | 事務次長 | 1名 | |
| | ケアワーカー長 | 1名 | |
| | 生活相談員 | 4名 | |
| | 介護支援専門員 | 1名 | |
| | 介護職員 | 35名 | 11名（派遣3名） |
| | 看護職員 | 5名 | 2名（派遣2名） |
| | 理学療法士 | 1名 | 1名 |
| | 作業療法士 | 1名 | |
| | 事務職員 | 2名 | |
| | 管理栄養士 | 1名 | |
| | 介護補助員 | | 5名 |
| | 運転手・他 | | 2名 |
| | 洗濯場職員 | | 2名 |
| | 居宅介護支援事業所 | 管理者（主任ケアマネ） | 1名 |
| 副管理者（主任ケアマネ） | | 1名 | |
| ケアマネージャー | | 6名 | 2名 |
| 通所介護事業所 | 管理者（理学療法士兼務） | 1名 | |
| | 理学療法士 | 1名 | |
| | 生活相談員 | 1名 | |
| | 看護職員 | 1名 | |
| | 介護職員 | 3名 | 2名 |
| 訪問介護事業 | 管理者（サービス提供責任者兼務） | 1名 | |
| | サービス提供責任者 | 2名 | |
| | ヘルパー | 1名 | 2名 |
| 合 計 | | 71名 | 29名 |

3-1 事業名

入所事業 / 短期入所事業

定員 100名 / 20名

【令和5年度の取組目標】

- 入院日数の減少、入退所に伴う空床期間の削減等により利用率の向上を図ります。
- 新規加算の算定に向け、研修等による体制を整備します。
- 満足度調査の結果をもとに、利用者のニーズに合わせた介護サービスを提供します。
- 良質な介護サービスを提供するため、各種研修の受講を支援するとともに、内部研修の充実・強化を図ります。

【重点目標】

◆目標利用率

| | 令和2年度実績 | 令和3年度実績 | 令和4年度見込 | 令和5年度目標 |
|------|---------|---------|---------|---------|
| 入所 | 96.8% | 95.5% | 92.9% | 96.5% |
| 短期入所 | 88.5% | 84.6% | 87.8% | 90.0% |

◆利用者支援サービスの充実

- 利用者個々のニーズを把握し、個別ケアの更なる実践に努めます。
- 外出などの企画や各フロアでのアクティビティの充実を図ります。
- 利用者の身体機能の問題点・改善点を把握し、身体機能の維持を図ります。

◆コンプライアンス計画

- 晴山会コンプライアンスマニュアルに則り、基本姿勢、基本原則を遵守し、介護保険法令や労働基準法令に基づき適切な施設運営を図るため、日々の業務を通じて確認を行います。
- 研修等を通じて各法令等について習熟し、法令遵守の徹底を図ります。

◆人材育成と職場環境の整備

- 介護福祉士取得に向け介護職員初任者研修や実務者研修の受講を支援します。
- 認知症介護、力量向上、喀痰吸引等に係る各種の外部研修に積極的に参加するとともに、職員を講師とした内部研修を実施します。

◆財務基盤強化への取組

- 稼働率の向上
 - ①入退所に伴う空床期間の削減 ②入院者数の減少 ③入所に係る関係機関への積極的なPR
- 新規加算の算定
 - ①認知症専門ケア加算Ⅱ ②個別機能訓練加算Ⅱ
- 経費の削減
 - ①水道光熱費 ②超過勤務手当 ③大量使用・利用物品の精査と削減

【施設・設備整備計画】

| 整備内容 | 整備時期 | 金額（千円） |
|----------|--------------|--------|
| サーバー入替 | 令和5年4月～(リース) | 1,500 |
| 共用部LED照明 | 令和5年4月～(リース) | 8,400 |

3-2 事業名

通所介護事業

定員 30名

【令和5年度の取組目標】

- 新規利用者を獲得するため、介護支援専門員との連携強化に取り組むとともに、ホームページを活用した情報発信や家族や介護支援専門員に写真・動画を活用したわかりやすい情報提供を積極的に行います。
- 利用者満足度の維持・向上を図るため、魅力あるアクティビティを企画・実施します。

【重点目標】

◆目標利用率

| | 令和2年度実績 | 令和3年度実績 | 令和4年度見込 | 令和5年度目標 |
|------|---------|---------|---------|---------|
| 通所介護 | 75.00% | 68.90% | 78.00% | 84.00% |

◆利用者支援サービスの充実

- 苑庭を活用したレクリエーション（野菜作り 青空体操）を行うとともに、花島公園を利用したりハビリを実施します。
- 運動会 音楽会 展示会を開催するとともに、おやつ作り、出張デパート等様々なアクティビティを実施します。

◆コンプライアンス計画

- 晴山会コンプライアンスマニュアルに則り、基本姿勢、基本原則を遵守し、介護保険法令や労働基準法令に基づき適切な施設運営を図るため、日々の業務を通じて確認を行います。
- 研修等を通じて各法令等について習熟し、法令遵守の徹底を図ります。

◆人材育成と職場環境の整備

- 介護の基礎知識を繰り返し学び、利用者の自立支援について考える力を育成するとともに伝える力の習得を図るため、外部研修に積極的に参加するとともに職員を講師とした内部研修を実施します。

◆財務基盤強化への取組

- 利用率の向上(新規利用者の獲得等)
 - ①介護支援専門員との連携強化 ②空き情報の配信 ③振替利用の促進
- 経費の削減
 - ①水道光熱費 ②超過勤務手当

【施設・設備整備計画】

| 整備内容 | 整備時期 | 金額(千円) |
|----------|--------------|--------|
| サーバー入替 | 令和5年4月～(リース) | 1,500 |
| 共用部LED照明 | 令和5年4月～(リース) | 8,400 |

3-3 事業名

訪問介護事業

定員 なし

【令和5年度の取組目標】

○高齢者の在宅生活を支える基幹となるサービスとして、質の高い介護サービスを提供します。
 ○新規利用者を獲得するため、介護支援専門員、あんしんケアセンターとの連携強化や身体介護の技術(認知症対応や看取り)をPRするとともに、利用者ニーズに応えた訪問を調整するなど件数増に取り組めます。

【重点目標】

◆目標一日平均利用者数

| | 令和2年度実績 | 令和3年度実績 | 令和4年度見込 | 令和5年度目標 |
|------|---------|---------|---------|---------|
| 訪問介護 | 15名 | 12名 | 12名 | 15名 |

◆利用者支援サービスの充実

○利用者一人ひとりのニーズを把握し、適切なサービスを実施します。
 ○専門職として利用者や介護している家族への適切なアドバイスを行います。

◆コンプライアンス計画

○晴山会コンプライアンスマニュアルに則り、基本姿勢、基本原則を遵守し、介護保険法令や労働基準法令に基づき適切な施設運営を図るため、日々の業務を通じて確認を行います。
 ○研修等を通じて各法令等について習熟し、法令遵守の徹底を図ります。

◆人材育成と職場環境の整備

○訪問介護に関する法令等を繰り返し学び習熟を図るため、外部研修に積極的に参加するとともに内部研修を開催します。

◆財務基盤強化への取組

○稼働率の向上(新規利用者の獲得等)
 ①介護支援専門員との連携強化 ②空き情報の配信 ③振替利用の促進

【施設・設備整備計画】

令和5年度は実施の計画はありません。

3-4 事業名

居宅支援事業

定員 なし

【令和5年度の取組目標】

- 特定事業所加算Ⅱを維持するとともに、定期的な外部研修への参加や内部研修を実施し、ケアマネジメントの質的向上により利用者数の増加に取り組みます。
- 満足度調査の結果をもとに、利用者のニーズに合わせた支援を実施し選ばれる事業所を目指します。

【重点目標】

◆利用者支援サービスの充実

- 利用者個々のニーズを把握し、住み慣れた地域で生活できるよう支援します。
- 満足度調査を実施・分析し、適切な対応と改善に取り組みます。
- あんしんケアセンター・医療機関・関係事業所をはじめ地域等との連携を図り、包括的・継続的ケアマネジメントを実施します。

◆コンプライアンス計画

- 晴山会コンプライアンスマニュアルに則り、基本姿勢、基本原則を遵守し、介護保険法令や労働基準法令に基づき適切な施設運営を図るため、日々の業務を通じて確認を行います。
- 研修等を通じて各法令等について習熟し、法令遵守の徹底を図ります。

◆人材育成と職場環境の整備

- ケアマネジメントの質的向上を図るため、多職種との連携会議や外部研修への参加や定期的な事業所内会議と内部研修を継続的に実施するとともに、新人職員を対象とした教育プログラムを策定・実施します。

◆財務基盤強化への取組

- 安定的経営を継続するため特定事業所加算Ⅱを維持して行きます。
 - ①定例会議の開催継続
 - ②他法人との年2回の共同事例検討会
 - ③介護支援専門員実務研修への協力
 - ④あんしんケアセンターとの連携（困難ケース等の積極的な受け入れ 地域ケア会議への協力）

【施設・設備整備計画】

令和5年度は実施の計画はありません。